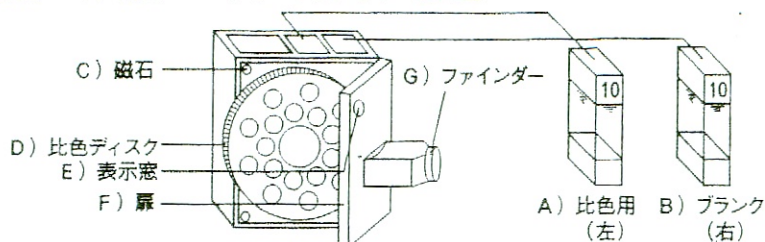


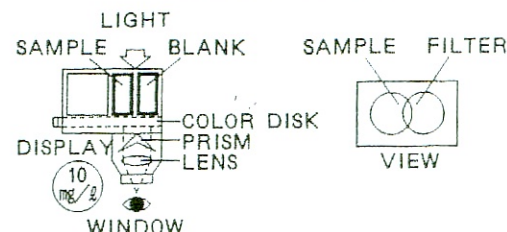
# 溶存オゾンテスター O<sub>3</sub>-1Z 取扱説明書

比色板の交換は下図のように扉を左側より右側に開けて簡単にできます。又、測定は比色管を測定器にセットし、ファインダーをのぞいて回転比色板を回して同一色調に合わせ、測定器の左上の小窓（表示窓）の数値を読みとります。

## 1) 比色管の標線(10ml)まで採水/計量



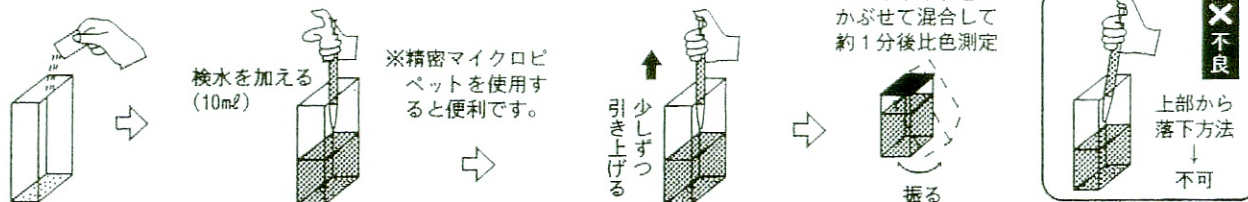
## 測定器の光学系



測定範囲：0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/0.6/0.8/1.0/1.2/1.5mg/l O<sub>3</sub>

## 2) 測定操作

1. Aの角型比色管にオゾン測定試薬“OZ-K-1”を先に加え、次にマイクロピペット等で先端を比色管の底に配置して空気に触れずに直に試薬と反応する様に検水10mlを加えて、付属のゴムキャップを被せてふり混ぜて、発色させます。
2. 約1分後比色管を試験器にセットして比色測定します。



### ⚠ 注意

1. オゾン測定試薬は残留塩素が検水に共存する場合、類似の呈色反応を呈しますので測定条件として残留塩素共存不可です。
2. オゾンガスは空気中に拡散しやすいので、サンプリングに起因する測定誤差を少なくするために採水時、検水添加時に注意深く操作して下さい。